

# 令和8年度 第1回 学校運営協議会(みのり会)



【4～6年科学出前講座(サイエンスボランティア:4～6年保護者)4月30日(金)】

令和8年5月7日(木) 18:00～

老津小学校 相談室

## 令和8年度 第1回 学校運営協議会（みのり会）

令和8年5月7日(木) 18:00～

司会：教頭

- |   |                            |    |
|---|----------------------------|----|
| 1 | 校長挨拶                       | 校長 |
| 2 | 学校運営協議会委員委嘱                | 校長 |
| 3 | 自己紹介                       |    |
| 4 | 意見交換                       |    |
|   | (1) 令和8年度活動計画（学校運営協議会開催予定） | 教頭 |
|   | (2) 学校経営方針                 | 校長 |
|   | (3) 学校行事（令和8年度行事予定）        | 教頭 |
|   | (4) 学校の情報提供について            | 教頭 |
|   | (5) 学校評価                   | 教頭 |
|   | (6) 学校予算執行計画               | 教頭 |
|   | (7) その他                    |    |
| 5 | 連絡事項                       |    |

## 令和 8 年度 学校運営協議会委員

校区役職名	氏名	住所	電話
学校支援コーディネーター (校区有識者)	金澤 良孝		
校区自治会長	磯部 元信		
健全育成会長	鈴木 博文		
PTA 会長	中村 優希		
PTA 女性副会長	大坪真悠子		
PTA 男性副会長	小久保知洋		
主任児童委員	西崎ひふみ		
交通指導員	黒田 安信		
校区おやじ連事務局	彦坂 昌敏		
老津保育園長	小柳津里美	宮脇 8 番地の 1	23-1329
章南中学校長	内藤 達也	宮脇 15 番地の 2	23-1328
校長	今田 泰代	宮脇 15 番地の 4	23-0025
教頭	田中 克枝		

4

(1) 令和 8 年度活動計画 (学校運営協議会開催予定) (教頭)

第 2 回学校運営協議会 6 月 11 日(木) 13:40~15:30 (予定)

授業及び保小中合同避難訓練参観

第 3 回学校運営協議会 8 月 7 日(金) 午前 (予定)

教職員も参加し、市コミュニティ・スクール研修会参加 (本校にて Web 開催)

第 4 回学校運営協議会 9 月 17 日(木) 9:30~12:25 (予定)

授業参観、学校評価について熟議、給食

第 5 回学校運営協議会 1 月 28 日(木) 13:35~15:10 (予定)

授業参観、第三者評価、来年度に向けて熟議

(2) 学校経営方針 (学校経営計画・老津小グランドデザイン) (校長)

(3) 学校行事 (令和 8 年度行事予定) (教頭)

(4) 学校の情報提供について(教頭)

- ① 学校新聞「老津小だより」(校区全世帯配付)  
第1回発行…6月下旬 第2回発行…3月中旬
- ② 学校のホームページ

<http://www.toyohashi-c.ed.jp/oitsu-e/>

「豊橋市立老津小学校」で検索できます。

※デンタツくんトップページの下部「老津小学校」をタップして開けます。

## 豊橋市立老津小学校 本校の学校訓:「素直な子」・「進んで学ぶ子」・「やりぬく子」

メニュー

- トップページ
- 学校紹介 >
- 学校だより
- 翔 (SHOW) ルーム (教育活動・学校だより・その他) >
- 実 (みの) ルーム (PTA・地域連携 (コミュニティ・スクール)) >
- ユネスコスクール
- ESD
- 学校ナビ~各種手続き~ >
- 台風・地震による登下校時対応

### 豊橋市立老津小学校のホームページへようこそ!



豊橋市立老津小学校のホームページへようこそ!

老津小学校は、ユネスコスクールです。ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示された理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。そして、ESD (持開発のための教育) の推進拠点と位置付けられています。

③ 情報配信システム「デンタツくん」

登録することで、以下の情報を見ることができます。

○不審者情報 ○行事等の有無 ○緊急災害時の登下校連絡 等

④ 校長が発行する学校通信

⑤ その他

・PTA新聞「PTAおいつ」 等

(5) 学校評価

① 学校関係者評価は1～2月に実施

② 評価の結果は、ホームページ・学校新聞「老津小だより」で公表

(6) 学校予算執行計画

(7) その他

1 学校教育目標

校訓「素直な子」「進んで学ぶ子」「やりぬく子」

・希望をもって挑戦し続け、自ら学ぶ子 ・全教職員で全校児童を大切に育て、「生きぬく力」を育む。

2 学校経営方針（中期目標）

- (1) 互いを認め合い、温かな人間関係と豊かな心を育む。【素直な子】
- (2) わかる楽しさ・できる喜びを感じ、自ら学び続ける姿勢を育む。【進んで学ぶ子】
- (3) 生涯を通じてたくましく生きるための、心と体を鍛える。【やりぬく子】
- (4) 信頼される教職員集団をめざし、家庭・地域と連携した教育を推進する。

3 重点努力目標（短期目標）

【スローガン】「老津大好き みんな大好き ～つながりを より太く より広く～」

家族・先生・友だち・地域の方とのつながりを感じながら楽しく幸せな日々を過ごす中で、学校そして地域のことが大好きと思えるよう、全教職員で一丸となって学校づくりを推し進める。

- (1) 互いを認め合い、温かな人間関係と豊かな心を育む。

評価項目	重点努力目標	評価指標
一人一人を大切に した 学級・学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級経営、学校行事等において、自己存在感、自己有用感を実感できる支援を工夫する。</li> <li>・子ども一人一人の特性を見取り、多様性を大切に にした支援を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・学級経営案の記述内容</li> <li>・生サポ委員会の内容</li> </ul>
互いを認め合う 心の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・違いを認め、相手の立場に立って考えられる思 いやりの心を育むべく、学活や道徳教育の充実 を図る。</li> <li>・異年齢集団活動の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・授業の振り返りの記述</li> <li>・生活アンケート（年10回）の結果</li> <li>・縦割り清掃や遊び・集会の様子</li> </ul>

- (2) わかる楽しさ・できる喜びを感じ、自ら学び続ける姿勢を育む。

評価項目	重点努力目標	評価指標
「わかる楽しさ」 「できる喜び」を 生む授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが夢中で学びたいくなる問題解決的な単 元構想を工夫する。</li> <li>・ひとり学び（ひとり調べ）と話し合い（対話） を効果的に位置づける。</li> <li>・体験・本物を重視した学び、既習事項とのつな がりを意識した学びを図る。</li> <li>・単元の終末の発信を工夫した実践を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・現研（授業研究）の取り組み</li> <li>・授業の振り返り</li> <li>・小中一貫教育の取り組み内容、保 小の連携</li> <li>・総合的な学習の時間・生活科の実践</li> </ul>
学びに向かう力の 育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本時の目標」を明確にして、支援を工夫する。</li> <li>・「振り返り」を大切にして、自己の変容を自覚 し、次の課題をもてるようにする。</li> <li>・自主的な家庭学習の姿勢と習慣を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・振り返りの記述内容</li> <li>・働きかけの工夫（通信・掲示等）</li> <li>・家庭学習の支援と「希望の花ちゃん学習」の取り組み</li> </ul>

- (3) 生涯を通じて、たくましく生きるための心と体を鍛える。

評価項目	重点努力目標	評価指標
生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「早寝・早起き・朝ごはん」を基本に、よりよ い生活習慣の定着を図る。</li> <li>・メディアコントロールを働きかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な生活調査の結果</li> <li>・年3回の学校保健委員会の取り組み</li> </ul>
体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場の遊具を活用した、体づくり運動系の 充実を図る。</li> <li>・計画的に重点目標（マラソンチャレンジ、なわとび月 間など）を設け、体力向上への意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動場等での活動の様子</li> <li>・各種運動期間（週間）の設定と工夫</li> <li>・各種カードの取り組みと結果</li> </ul>
安全教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学活や避難訓練による安全指導を通して、安 全意識と対応力の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・安全指導の計画的な実践</li> </ul>

- (4) 信頼される教職員集団をめざし、家庭・地域と連携した教育を推進する。

評価項目	重点努力目標	評価指標
教職員としての 誇りと自覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員授業研を実施し、自由闊達な意見交換を通 して、授業力の向上を図る。</li> <li>・風通しのよい職員室づくりに努め、報告・連絡・ 相談・確認の徹底を図る。</li> <li>・セルフマネジメントの意識をもって、業務改善 を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・現職研修・OJTの取り組みと成果</li> <li>・チャレンジシート</li> <li>・ストレスチェックの結果</li> <li>・在校時間調査</li> <li>・年休等の取得状況</li> </ul>
家庭・地域との 連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年・学校通信やホームページ等を通して、積 極的に学校の教育方針や教育活動を発信する。</li> <li>・地域の「ヒト・モノ・コト」を活用した教育活 動を推進する。</li> <li>・コミュニティ・スクールを活かし、家庭や地域 と協働して学校運営に取り組む体制を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な通信の発行とホームペ ージのアップ</li> <li>・地域教育ボランティア、学習支援 ボランティアの活用実績</li> <li>・学校評価アンケート</li> <li>・学校運営協議会委員の評価</li> <li>・総合的な学習の時間・生活科の実践</li> </ul>

全教職員で全校児童を大切に育てる  
一人一人の「生きぬく力」を育てる  
希望をもって挑戦し続け、自ら学ぶ子

- 【子ども】
- ・素直で朗らか
  - ・協力して活動することができる
  - ・友だちのよさを認めることができる
  - ・下級生を思いやることができる
  - ・異学年でなかよく遊ぶ

- 【地域・保護者】
- ・温かで協力的
  - ・自治会やPTAの高い組織力と教育力
  - ・家庭同士の温かなつながり
  - ・学校へのさまざまな支援

🌸 希望の花 🌸 を咲かせよう

～希望をもって、自分たちの未来へ～

🌸 思いきって チャレンジ 🌸 いつでもどこでもだれにでも 元気いっぱいあいさつ 🌸 伝え合う つなげる

素直な子

- 一人一人を大切にしたい  
学級・学校づくり
- ・自己存在感、自己有用感を  
実感できる支援の工夫
- ・子ども一人一人の特性を  
見取り、多様性を大切に  
した支援
- 互いを認め合う心の育成
- ・思いやりの心を育む学活  
や道徳教育の充実
- ・縦割り活動の充実



進んで学ぶ子

- 「わかる楽しさ」「できる喜び」を生む授業
- ・問題解決的な学習
- ・体験・本物を重視した学び
- ・学びのつながりを意識した  
実践（小中・保小）
- ・単元の終末の発信を工夫  
した実践
- 学びに向かう力の育成
- ・本時の目標・振り返り
- ・自主的な家庭学習
- ・家庭・地域と学校の連携

やりぬく子

- 生活習慣の確立
- ・基本的な生活習慣の定着
- ・メディアコントロール
- 体力の向上
- ・体づくり運動系の充実
- ・マラソンチャレンジ、なわ  
とび月間など計画的な取  
り組み
- 安全教育の推進
- ・学活や避難訓練を通して  
の安全指導
- ・安全意識と対応力の向上

今も、そして、これからも豊かな学びができる持続可能な学校

家庭・地域の声を生かし、一体となって

相互理解と連携

- ・コミュニティ・スクール
- ・住居確認 ・授業参観 ・個人懇談会

情報発信

- ・学校だより ・学年だより ・ほけんだより
- ・学校新聞 ・HP

豊かな体験

- ・スポーツフェスティバル・はばたきステージ
- ・地域教育ボランティア活動 ・地域行事

安心安全

- ・見守り隊・あいさつ立番・子ども110番の家

幼保小中の連携

- ・情報交換 ・交流会 ・説明会
- ・引き渡し訓練 ・教員研修

教職員の力量向上をめざして

子ども理解

- ・対話を大切にし、一番の理解者に

授業力の向上

- ・学び続ける姿勢
- ・現職研修（研修体制の充実）
- ・学び合い、高め合う関係
- ・チャレンジシート・研修の足跡

働き方の工夫

- ・自由闊達に意見を戦わせることのできる職員室
- ・働き方のセルフマネジメント
- ・対話・相談



教育活動の見直し・学校評価



# 令和7年度 学校評価報告書（自己評価書・学校関係者評価書）

令和8年2月2日作成

中期目標	重点努力目標（評価項目）		自己評価	総合評価	達成状況と成果	関係者評価	学校関係者の意見・要望	今後の改善方策 次年度への課題 （★学校関係者評価を受けて）
間 関 係 と 豊 か な 心 を 育 む	一人一人を大切に した学級・学校 づくり	・学級経営、学校行事等に心を耕す 方策を取り入れるとともに、温か なつながりを基盤にした安心で きる集団づくりに取り組む。	A	A	・縦割り班活動では、高学年児童 がリーダーとして企画・運営する 姿が見られた。 ・「こころタイム」や「ありがとう カード」などの取り組みで互いのよ さを見つける目が育っている。	A	・縦割りの活動が有効であったよう に思う。 ・この評価自体、地域のものにと つて、なかなか実態を十分に把握 できていない中なので難しい。	・個々に見たときに、コミュニケーション スキルが低く、意欲の低いまま学 校生活を送っている子どもに対 して、生活サポート情報交換会や、 ケース会議等を開くなどして、全 職員で支援を行っていききたい。
	互いを認め 合う心の育 成	・自己有用感を高め、互いに認め 合う心を育む学活や道徳教育の充 実を図る。 ・子ども一人一人の特性を見取り、 多様性を大切にした支援を実践す る。 ・異年齢集団活動の充実を図る。	A					
学 び 続 け る 姿 勢 を 育 む	「わかる楽し さ」「できる喜 び」を生む授 業	・子どもが夢中で学びたい問題解 決的な単元構想を工夫する。 ・体験・本物を重視した学びと人 とのつながりを重視した学びを 図る。 ・ひとり学び（ひとり調べ）と話 し合い（対話）を効果的に位置づ ける。 ・学びのつながりを意識した実践 を支援する。	B	B	・子どもの思考を大切に した授業づくりができた。 ・各学年校外学習や出前授業を行 い、体験・本物を重視した活動が 効果的だった。 ・授業の振り返りをスムーズに書 ける子が増えた（学びの言語化） ・国語を中心に「一人読み（学 び）」「話し合い」を効果的に位 置づけた授業が展開できた。	A	・話を聞く（座学）だけではなく、 実際に触れたりしたことは記憶に 残るので、背局的に取り入れた い。 ・保小連携を保育士たちが希望 しており、接続という観点でも可 能な限り推進してもらえるとよ い。	・一人学びへの支援の充実度が、 学級によって差が感じられたた め、校内現研等で、教職員のスキ ルアップを図りたい。 ・「めあて」や「振り返り」をノ ートに書くだけで、実践が伴わ ない児童がいるため、ワークシ ートへの朱書きや、机間支援・授 業途中の切り返しでの声かけで 確認していききたい。
	学びに向か う力を育て る	・「本時の目標」を明確にして、支 援を工夫する。 ・「振り返り」を大切にして、自己 の変容を自覚し、次の課題をも てるようにする。 ・自主的な家庭学習の姿勢と習慣 を支援する。	B					
高 め る	生涯を通じて 心と体の健康 ・体力・安全意 識を	・「早寝・早起き・朝ごはん」を基 本に、生活習慣の定着を図る。 ・メディアコントロールを働きかけ る。	B	B	・家庭科「朝ごはん」の単元の 実践は効果があった。 ・火災や地震、不審者など様々な 現実的な場面設定をした訓練が できた。 ・体育の授業前のサーキットトレ ーニングは効果的だった。 ・教師も長放課と一緒に活動でき 、効果があった。	A	・通学団長がしっかり下の子たち をリードできている。 ・防災の意識向上は、地域として も重点課題にしているの で、推進・徹底をお願いしたい。	・チェックしていない日でもメ ディアコントロールができるよう に、特に個人で情報機器を所有 している児童の保護者とは定期 的に情報共有し、個別支援に 当たっていききたい。 ・安全点検日の異常個所に対 する早期対応についての共通理 解を図る。
	体力の向上	・運動場の遊具を活用した、体つ くり運動系の充実を図る。 ・計画的に重点目標（マラソンチャ レンジ、なわとび月間など）を設 け、体力向上への意欲を高める。	B					
	安全教育の 推進	・学活や避難訓練による安全指導 を通して、安全意識と対応力の 向上を図る。	A					
連 携 さ れ る 教 職 員 集 団 を め ざ し 、 家 庭 ・ 地 域 と	教職員として の誇りと自覚	・全員授業を実施し、自由闊達な 意見交流を通して、授業力の向 上を図る。 ・風通しのよい職員室づくりに努 め、報告・連絡・相談・確認の 徹底を図る。 ・セルフマネジメントの意識をも って、業務改善を推進する。	A	A	・各学校行事の立案では、昨年度 の反省を踏まえて、新たな企画 や提案ができた。 ・不応対策等、必要に応じて対策 委員会を開き、チームで対応の方 針を考えられた。	A	・報告・連絡・相談の様子につ いて、地域のが職員の様子を 評価する判断材料があるとよ い。 ・コミュニティ・スクール導入初 年度ということで、準備・計画 から推進の様子を見ていて、よ く練られていると感じた。	・保護者からの連絡・伝達事項 等について、部外秘事案も含め、 確実に情報共有していく。 ・提案事項の決定以後、変更する 場合に、確実に共通理解を図 っていく。
	家庭・地域 との連携	・学年・学校通信やホームページ 等を通して、積極的に学校の教育 方針や教育活動を発信する。 ・学校連絡アプリを活用して、教 育支援を積極的に募る。 ・コミュニティ・スクールを生かし て、地域とともに学校運営に取 り組む体制を整える。 ・家庭や地域と協働して、郷土学 習を推進する。	A					

【自己評価 A：十分に達成されている B：概ね達成されている C：あまり達成されていない D：ほとんど達成されていない】

【総合評価 自己評価をもとに上記のA・B・C・Dで評価】

【関係者評価 A：適切である B：概ね適切である C：あまり適切ではない D：適切とは言えない】

# 令和8年度 学校予算執行計画

老津小 学校 事務部

## 1 予算執行基本方針

### ○ 学校長の経営方針を受けて

学校教育目標「希望をもって挑戦し、自ら学ぶ子」  
『全教職員で全校児童を大切に育て、「生きぬく力」を育む』

教育目標の実現に向け、子ども達が安心安全に学べる環境整備のための予算執行を目指します。

### ○ 予算執行予定

- 理科実験用備品の購入
- 体力測定時に使用する測定器具の購入（デジタル長座体前屈計）
- 保健室シャワールーム湯沸かし器修繕
- 学校用車椅子のタイヤ交換または新規購入

その他、必要に応じて購入していきます。

### ○ ICTについて

• とよはし版GIGAスクール推進のため、タブレット端末を効果的に使用できるようICT関連物品を揃えます。

## 2 その他

- 学習室、翔ルームの環境整備を進めます。
  - 学習室（旧コンピュータ室）について、様々な授業で活用できるように整備を進めます。
  - 翔ルーム（教室へ行きづらさを感じる子どもの一時的な居場所）について、不安を抱える子が安心して過ごせるように整備を進めます。